

# ジャガイモは良い種芋を準備して、適期植え付け

梅の花が咲き終わり、土のぬくもりが感じられる頃(関東南部以西なら3月上旬)になると、ジャガイモの植えどきです。あまり植え付けを急ぐと、地温不足のため芽が伸びてきません。また、植え遅れると、生育の後半期が高温になってしまい、芋の肥大の適温日数が足りず、後期には病害が多発して収穫が十分に上がりません。

種芋を選ぶ上で重要なのは、ウイルス病やその他の病害虫に侵されていない、検査に合格した、種子用として市販されている物を選ぶことです。休眠から目覚め、程よく芽が伸び始めた物を準備しましょう。

種芋の準備で大切なことは、大きい物は各片に芽が均等に付くように、縦に切り割り、1片を25〜30gにしておきます。

畑に植え付けるに当たっては、芋



左右で芽が均一になるように縦に切る



70〜80gくらいの大きさなら2個に切り、さらに大きい場合は3〜4個に切る

の切り口を下方に向けてるように植え付けます。切って2〜3日置き、断面を乾かして植えるのが良いともいわれていますが、良い種芋ならすぐに植えても差し支えないでしょう。

ジャガイモの品種は、長年の代表品種の「男爵薯」「メークイン」などだけでなく、各種の用途に向く個性派の新しい品種が目見えしてきました。例えば「キタアカリ」(粉質、煮上がり早く、レンジ調理にも)、「キタムラサキ」(皮、果肉共に紫、煮崩れ少)、「インカのめざめ」(濃厚で独特な風味、煮物、チップ、フライ、レンジ調理にも)、「アンデス赤」(粉質、良食味でサラダに向く、βカロテン含量多)、「十勝こがね」(煮物、フライ、加工調理にも、貯蔵性高い)などです。「花標津」「レッドムーン」「ワセシロ」「ベニアカリ」「マチルダ」など、花色や花形を楽しめる

る品種もあります。

これらの新しい品種の種芋は、出回り量が少ないので、早めにJAや種苗会社に手配しておく必要があります。

ジャガイモは低温でもよく育ち、わずか3カ月余りで種芋の15倍も収穫できるので、早くから子芋をたくさん付けます。これらは早掘り(探り掘り)して、新鮮な春の味を十分に楽しみましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## ジャガイモの種芋の分割方法



4分割

3分割

2分割

## 園芸書コーナー

家庭菜園の初心者から上級者まで、幅広い方におすすめの園芸書をご紹介します。野菜づくりの参考に、ぜひどうぞ!

やさい畑 春号

3月1日(金) 発売 定価:905円(税込)

### 特別企画 連作障害に強くなる 種まき&植えつけ

面積の限られた家庭菜園において、頭を悩ますのは「連作」についてです。とくに、夏野菜の主役ともいえるトマトやナスなどのナス科野菜では、避けて通れない課題となっています。そこで、3月上旬から始めても間に合う連作対策を、野菜ごとに詳しく紹介します。

### ●別冊付録 手づくり肥料&液肥ハンドブック

雑草や野菜残渣、生ゴミを肥料に変える方法や、鶏ふんから簡単に液肥を作る方法など、肥料と液肥の作り方をまとめた便利なハンドブックです。

隔月刊 春準備号もどうぞ!



お申し込みは、お近くのJAへお電話ください。家の光図書館の情報はインターネットでご覧いただけます。

家の光ネット <http://www.ienuohikari.net>